

科目名	臨床治療学実習Ⅰ（理学療法）	担当教員	隈元 庸夫※ 伊藤 俊一※ 信太 雅洋※ 小林 巧※ 山中 正紀※ 小塚 直樹※ 久保田 健太※ 世古 俊明※ 森野 陽※ 佐藤 公博※ 小川 峻一※ 伊藤 俊輔※ 野陳 佳織※ ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	----------------	------	---

開 講 専 攻	分 野	種 別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法学専攻	専門科目	選択	4年次	前期	8単位	実習
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR41F	①、②、③、④					

科 目 概 要	臨床治療学実習Ⅰでは、実習施設において臨床実習指導者のもと、対象者に対する理学療法評価から治療プログラムの立案という一連の過程を学習する。リスク管理を的確に行いつつ、対象者の障害について問題解決する理学療法士としての能力を、実践を通して養う。一部、実習期間内に訪問リハ・通所リハの見学・経験を含む。
学 習 目 標	① 評価結果および分析から統合解釈を行い対象者の全体像を把握する。 ② 評価から治療計画の立案を行う。 ③ 基本的な評価手段が確実に実施できる。 ④ 一連の過程を適切に記録し、報告する。

回	項 目	主 な 学 習 内 容	到 達 目 標	実務経験 教員担当 項 目
1	臨床実習 1	実習施設における実習（第 1 週）	上記学習目標①～④	臨床実習 指導者
2	臨床実習 2	実習施設における実習（第 2 週）	〃	臨床実習 指導者
3	臨床実習 3	実習施設における実習（第 3 週）	〃	臨床実習 指導者
4	臨床実習 4	実習施設における実習（第 4 週）	〃	臨床実習 指導者
5	臨床実習 5	実習施設における実習（第 5 週）	〃	臨床実習 指導者
6	臨床実習 6	実習施設における実習（第 6 週）	〃	臨床実習 指導者
7	臨床実習 7	実習施設における実習（第 7 週）	〃	臨床実習 指導者
8	臨床実習 8	実習施設における実習（第 8 週）	〃	臨床実習 指導者
評価方法		臨床治療学実習Ⅰ評価表、実習報告会の内容を総合して判定する。		
課題に対するフィードバック		実習報告会を通してフィードバックする。		

教科図書	特に指定しない。
参考図書	特に指定しない。
学習の準備	1 臨床治療学実習Ⅰに臨むにあたって、これまでの学習内容をできる限り理解しておくこと 2 実習後は、実習で学んだことを整理しておくこと
オフィスアワー	月曜日 13:00～14:30、その他各担当教員から連絡する。
担当教員欄に※印を 附した教員の実務経 験	病院・施設において、臨床実習担当の指導・監督の下、理学療法の実務を見学・体験させる。